

福岡県銃剣道連第 45 号

平成 29 年 11 月 16 日

各支部長 様

各部隊長 様

福岡県銃剣道連盟

会 長 吉田 邦雄



第 56 回全九州銃剣道・短剣道大会開催について

時下、貴台におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当連盟に対しご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 56 回全九州銃剣道・短剣道大会が添付資料の通り開催されます。多数の方々の参加をお願い致します。

参加を希望される方は平成 29 年 12 月 8 日(金)までに事務局まで申込をお願い致します。

なお、参加チームは審判員の推薦をお願い致します。

記

- 1 日 時：平成 30 年 2 月 11 日(日)
- 2 場 所：都城市早水公園体育文化センター
(〒885-0016 宮崎県都城市早水町 3867 番地 ☎0986-24-6454)
- 3 申 込 先：〒818-0066
筑紫野市永岡 537-5 水上 清則 宛
F A X 092-925-3451
携 帯 090-8354-6921
e-mail mizukami@yknk.info

第56回全九州銃剣道・短剣道大会実施要項

- 1 日 時 平成30年2月11日(日) 08:30～17:00
(役員・選手 08:25集合完了)
- 2 場 所 都城市早水公園体育文化センター
〒885-0016 宮崎県都城市早水町3867番地(Tel0986-24-6454)
- 3 主 催 九州地区銃剣道協議会
- 4 主 管 宮崎県銃剣道連盟
- 5 出場選手資格
選手は各県銃剣道連盟会員で高校生以上の者とする。
- 6 試合区分
 - (1) 団体戦
 - ア 銃剣道
 - (ア) 一般の部
各県連盟ごとに自衛官以外の会員5名を1チームとし、オーダーは大將50歳以上を除き年齢制限はしない。
ただし、高校生を出場させる場合は2名以内とする。
年齢の基準は、大会前日とする。
 - (イ) 防衛省の部
 - 第 1 部 普通科連隊(第19普通科連隊・第24普通科連隊を除く)特科連隊・施設群ごとに5名(各部隊2個チーム)とする。
 - 第 2 部 第1部以外の陸上自衛隊の部隊(第19普通科連隊・第24普通科連隊を含む)及び海上・航空自衛隊ごとに5名(各部隊1個チーム)とする。
 - イ 短剣道
各県ごとに3名1個チームとし、2個チームまでとする。
性別、年齢制限をしない。
 - (2) 個人戦
 - 短剣道 女子の部
高校生以上で出場者の制限をしない。
- 7 試合方法
試合は、全日本銃剣道連盟「銃剣道(短剣道)試合・審判規則」並びに大会試合審判規則による。
別項「大会試合規則・大会審判規則」

8 表彰区分

- (1) 各区分ごとに優勝～第3位を表彰
- (2) 銃剣道各部ごと、優勝は九州地区協議会表彰のほか、陸上自衛隊西部方面総監賞を附与する。

区 分		優 勝	準優勝	第3位	備 考		
団 体 戦	銃 剣 道	一般の部	賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル	優勝旗・総監賞 は、持ち回り	
		防 衛 省	第1部	賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル	同 上
			第2部	賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル	同 上
	短 剣 道	賞状・メダル トロフィー	賞 状 メダル	賞 状 メダル	トロフィー 持ち回り		
短剣道個人戦 (女子の部)		賞 状 メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル			

9 参加申込及び経費等

(1) 参加申込

ア 申込要領

各県連は、一般・防衛省を一括取りまとめて宮崎県連盟事務局に送付のこと。
別紙「第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書」

イ 参加申込締切日

平成29年12月15日(金)必着のこと。

ウ 選手の変更

- a 申込締切日以降の選手の変更については、平成30年1月12日(金)までに選手変更届を提出することとし、その後の変更は原則として認めない。

ただし、登録した選手の怪我や病気等のやむを得ない事由で選手を変更する場合は、選手変更届に医師の診断書と各県連会長の承認書を添え、審判・監督会議前に各県連事務局を通じて宮崎県連事務局に申請すること。

- b 選手の変更は、選手のみとしオーダーの変更は認めない。

(2) 大会経費

ア 九州地区銃剣道協議会役員(会長・理事長)の宿泊費は、宮崎県連が負担する。

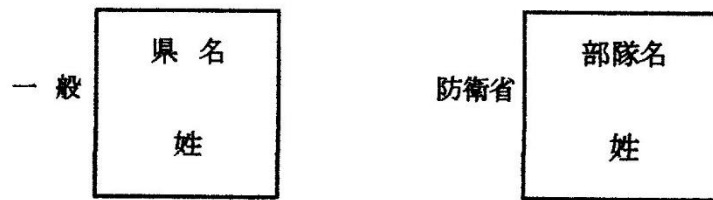
イ 各県連役員・審判・監督・選手の派遣費用は、各県連が負担する。

ウ 各県連負担金は、7万円 但し佐賀県・沖縄県は3万円とし、大会当日宮崎県連に納入のこと。その他運営上の経費については、宮崎県連が負担する。

10 参加上の注意

- (1) 各選手は、垂の中央に「銃剣道・短剣道・審判規則及び細則」別図-5で規定された

黒又は紺地に白文字の名札を縫着すること。



- (2) 各チームの監督は、「監督腕章」を装着のこと。
- (3) 試合者の服装は、袴又は白色銃剣道衣(識別帯着用)に称号・段位識別章を装着するものとし、チームで統一すること。
短剣道の試合者は、危害防止上必ず「胸当て」又は「補助具」を着用すること。
- (4) 木銃は、「銃剣道教則別図2」の規格の長木銃とし、突起部から40cmの位置とそこから20cmの位置に幅約1cmの白テープまたは白の塗料で左手の握りの幅を表示すること。
- (5) 竹刀は、「短剣道教則別図2」の竹刀とし危害防止上左手に指袋を使用できる。
- (6) 試合者は、運動靴の使用を禁止する。
- (7) 選手のサポーター等(テーピングを含む)の使用を禁止する。
ただし、怪我等特別な事情がある場合は、審判長の許可を受けること。
- (8) 出場選手は、チームごとにスポーツ傷害保険に加入すること。

11 宿泊

- (1) 大会役員・一般監督・選手審判員及び視察員の宿泊を宮崎県連が斡旋する。
メインホテル
(都城市上町8-9 TEL 0986-23-3135)
別紙「第56回全九州銃剣道・短剣道大会役員・審判員・視察員宿泊申込書」
別紙「第56回全九州銃剣道・短剣道大会一般監督・選手宿泊申込書」
- (2) 防衛省の監督・選手及び審判員
各部隊は、最寄りの陸上自衛隊駐屯地、航空自衛隊基地に依頼すること。

12 会議等

- (1) 審判・監督会議
平成30年2月10日(日)15:00~16:00 メインホテル 4階 「霧島」
- (2) 九州地区銃剣道協議会会議
平成30年2月10日(日)16:00~17:00 メインホテル 4階 「霧島」
- (3) 懇親会
平成30年2月10日(土)18:00~ メインホテル 5階 「メインホール」

大会試合規則

1 試合方法（団体戦）

(1) 銃剣道一般の部

リーグ戦により順位を決定する。

(2) 銃剣道 防衛省の部（第1部・第2部）

トーナメント戦により順位を決定する。

(3) 短剣道

リーグ戦により順位を決定する。

2 試合時間：3分

3 銃剣道・短剣道ともに3本勝負とし、勝負が決しない場合は判定による。

4 リーグ戦の順位は、勝数、勝者数、勝本数の順で決する。

同数の場合は、代表戦(大将)による一本勝負(試合時間3分)で勝敗を決定する。

5 試合中の疑義の申し立ては、各チームの監督とする。

6 組み合わせ番号の少数チームに赤色の識別布を装着する。

大会審判規則

1 審判員は、各県連及び各部隊から推薦された名誉・A級・B級及び九州地区銃剣道協議会が認めた審判員とする。

2 審判員は、「銃剣道(短剣道)試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合・審判規則に基づき勝敗を裁決する。

3 審判員構成は、主審1名、副審2名をもって行う。

4 審判員の服装は、「銃剣道(短剣道)試合・審判規則及び細則」第31条、34条の規定による。

第56回全九州銃剣道・短剣道大会 式次第

1 開 会 式 (08:30)

- (1) 役員・選手整列
- (2) 開会の辞
- (3) 国旗儀礼 (国歌斉唱)
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗 (杯) 返還
- (6) 来賓挨拶
- (7) 来賓紹介
- (8) 祝電披露
- (9) 審判長注意
- (10) 選手宣誓

2 特別演武 (宮崎県銃剣道連盟)

3 試 合

- (1) 銃剣道 団体戦
- (2) 短剣道 団体戦・個人戦 (女子)

4 閉 会 式 (16:30)

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表
- (3) 表 彰
- (4) 万歳三唱
- (5) 国旗儀礼
- (6) 閉会の辞

※ 昼食時間 12:00～ 午後の試合開始 13:00

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

銃剣道団体戦（一般の部）

() 県連盟		称号・段位	連絡先 TEL		
		監督・氏名			
団 体 戦	区分	称号・段位	氏名	年齢	備考
	先鋒				
	次鋒				
	中堅				
	副将				
	大将				

高校生は備考欄に明記のこと

きりとり

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

銃剣道団体戦（防衛省 第1部） チーム名（ A ）

() 県連盟		称号・段位	連絡先 TEL		
		監督・氏名			
団 体 戦	区分	称号・段位	氏名	年齢	備考
	先鋒				
	次鋒				
	中堅				
	副将				
	大将				

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

銃剣道団体戦 (防衛省 第1部) チーム名 () B)

()	県連盟	称号・段位		連絡先 TEL	
		監督・氏名			
団体戦	区分	称号・段位	氏名	年齢	備考
	先鋒				
	次鋒				
	中堅				
	副将				
	大将				

きりとり

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

銃剣道団体戦 (防衛省 第2部) チーム名 ()

()	県連盟	称号・段位		連絡先 TEL	
		監督・氏名			
団体戦	区分	称号・段位	氏名	年齢	備考
	先鋒				
	次鋒				
	中堅				
	副将				
	大将				

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

短剣道団体戦 チーム名 ()

()		称号・段位			連絡先	
県連盟		監督・氏名			TEL	
団 体 戦	区分	称号・段位	氏名	年齢	備	考
	先鋒					
	中堅					
	大将					

きりとり

第56回全九州銃剣道・短剣道大会申込書

短剣道個人戦 (女子の部)

県連盟		称号・段位			連絡先	
部隊等名		監督・氏名				
No	称号・段位	氏名	年齢	所属	備考	
1						
2						
4						
5						
6						

連絡事項とお願い

- 1 申込書の提出は、郵送でお願い致します。(事務局のファックスは家庭用で、対応できないため)
また、電子メールでデータを送付いただければ助かります。
- 2 実施要項にも入れましたが、提出期限を厳守してください。年末年始の最も忙しい時期で申し訳ありませんが、集計作業やプログラムの印刷期限がありますので、よろしくお願いいたします。
申込書の提出期限 平成29年12月15日(金)
選手変更の最終提出期限 平成30年1月12日(金)
- 3 組合せ抽選会については、参加申込書を確認後、改めてご案内いたします。
- 4 オーダー表の作成・提出について
各チームはオーダー表を作成し、審判会議前に宮崎県連事務局に提出してください。
(1) 横使用縦書き、余白は狭くする。短剣道団体は先鋒、中堅、大将の3枠で作成。
(2) チーム名:銃剣道一般の部は県名(宮崎等)をMS明朝体150ポイント太字で、
防衛省は部隊略称(43普連A等)をMS明朝体太字で作成
(3) 姓 :MS明朝体150ポイント太字で作成

6 cm	宮 崎	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
16cm		姓	姓	姓	姓	姓
	10 cm	8cm	8cm	8cm	8cm	8cm

5 参加申込書提出及び連絡調整先

宮崎県銃剣道連盟事務局〒885-0094 都城市都原町7255-1(松下 正 宛)
TEL(FAX) 0986-26-8382(平日の昼間不在) 携帯 090-3600-9367(常時対応)
Email miyazaki-jyuukendou@btvm.ne.jp

以上よろしくお願いいたします。